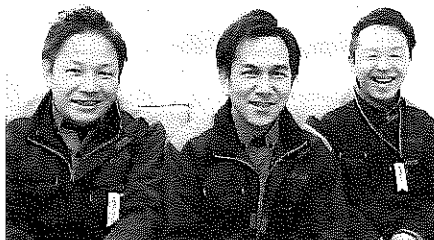


# 物流Weekly

## 無事故10年を達成

### アサヒロジスティクス 秩父営業所

(左から) 原田主任、松村所長、石原リーダー



「メイインになりかねない」とで、秩父や長瀬エリアを管轄している。同営業所に勤務して13年になる石原純二リーダーと同日11年になる原田和成主任は、

「日々、事故防止に取り組み中で、気が付いたらいつの間にか10年が経っていたという感じ」と、口をそろえる。それだけ、同社にとって無事故が当たり前になって

いるのだ。ただ、意識はして

同営業所は、トラック8台で、コカ・コーラを荷主に、飲料の輸送を手掛けている。業務は、自動販売機への補充や小売店などへの納品

同営業所では点呼の際、通常の点呼に加え、訪問先への運行に関する助言を行っている。例えば、「紅葉シーズンは落ち葉がスリップしやすい」と「観光シーズンは観光客、渋滞が発生するので、この道を走った方がよい」と「ドライバーの運行を補助する」。

3年前から同営業所の所長を務める松村孝行所長は、同営業所が無事故を続ける理由に「ドライバーの意識の高さ」を指摘す

おり、同機器では運転に応じて点数が表示されるが、同営業所の点数は、全拠点内で、常に1位2位を争うレベルを維持しているのだという。「コカ・コーラを運んでいるという自負もある」と話すのは石原リーダー。同リーダーによると、コカ・コーラの仕事が入ると、入社してくる者もいるのだという。



同社トラック

同営業所が無事故を少なくない。こうした中、3人は「10年を節目に、また一からスタート」と、場所柄、観光シーズンを控え、高齢者心にかけていきたい、と、気分を新たに、無事故に取り組み構えだ。(高田直樹)